

**聖霊降臨節第24週 聖餐礼拝**

2015年11月1日 第一礼拝(8:00～) 聖餐礼拝(午前10:30～) 夕拝(午後 )

前奏	「祈りまたは聖餐」	奏者	楽者
聖餐の招詞	.....	司会	者
※賛美	新聖歌46「わが主よ 今ここに」	一	同
聖書交読	交読文53「ルカの福音書第22章」(新聖歌921頁)	一	同
祈	.....	司会	者
分餐	(新聖歌53)	一	同
感謝の賛美	新聖歌285「心くじけて」	一	同
聖書朗読	『ルカの福音書』7章18-23節(新約123頁)	司会	者
黙想	.....	一	同
説教	「目指したのは自由の国」	近伸之	牧師
黙想	.....	一	同
※応答の賛美	新聖歌364「わが主イエスよ ひたすら」	一	同
感謝の献金	(新聖歌55)	一	同
感謝祈禱	.....	森田	澄子姉
諸報告	.....	司会	者
※頌栄の賛美	新聖歌62「 <sup>あま</sup> 天つみ民も」	一	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	一	同
※祝福の祈り	.....	近伸之	牧師
※後奏	(新聖歌59-8)	.....	.....

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立ください)

司会	近伸之牧師	音響・録音	片山 勝三兄	CS担当	佐藤 繁実兄
集會	小川 柳子姉		伊東 一馬兄		
	横堀 信子姉	奏 樂	片山 敬子姉	配 餐	横堀 正美兄
録 画	山崎 敬典兄		横山 洋平兄	掃 除	横堀 信子姉

**説教メモ**

バプテスマのヨハネは、イエスの何につまずいたのか。彼の弟子たちが、師の言葉(19節)をまったく同じように語っていること(20節)に、その答えを垣間見ることができる。ヨハネが理想とし、作り上げてきたものは、死に至るまで師に忠実な、弟子たちとの絆だった。しかしヨハネとその弟子たちの目には、イエスとその弟子たちとの関係は、まるで野放図のように見えた。彼らはイエスとの三年半の共同生活を通して、ほとんど成長の跡が見られない。そしてイエスも、彼らを厳しく訓練するより、むしろ友として扱った。しかしそれが、イエスの説いた神の国、自由とされた人々の姿であった。イエスは、取税人や遊女とも親しく交わり、罪の悔い改めも、ヨハネのような対決型ではなく、彼らのほうから心を開くまで待った。神の国は幼子のような者たちのものと語り、病の者、貧しい者の友となった。「つまずき」を、自分と考えや信仰の異なる者たちをさばくための言い訳にしてはならない。教会は、イエスの目指した自由の国である。

**個人、団体からの来信**

2015年11月1日

秋の特別講演会のお知らせ(11/15主日 午後4～6時 新潟福音教会にて) / 『世の光』第782号 / 宣教区より、宣教区会議資料準備について、ほか連絡 / 松原湖バイブルキャンプ場より、2016年度キャンプスケジュール・カレンダーほか

**先週の集會出席者数**

10/25(日)	教会学校	幼児男子- 小学男子- 中学男子- 高校男子- 子ども	成人男性1
		幼児女子2 小学女子1 中学女子- 高校女子- 3名	成人女性2
10/25(日)	第一礼拝	男2 女5 計7	※月に一回、実用書道教室を開催。
	第二礼拝	男11 女17 計28 子5	10/26(月) 月曜家庭集會 男3 女3
	夕 拝	男1 女-	10/28(水) パルナバ祈禱會 男3 女5
			10/30(金) しゃべり場タビタ 男- 女5 子1
			10/30(金) 金曜祈禱會 男- 女4

**諸集會のご案内**

	※月に一回、実用書道教室を開催		
11/2(月)	(月曜家庭集會は休會)		
11/4(水) 午後7:30	阿賀野祈禱會	教会堂	司 会: 横堀 正美兄
11/6(木) 午後1:30	しゃべり場タビタ	渡辺智子姉宅	問合先: 渡辺 智子姉
11/6(金) 夜	金曜祈禱會	教会堂	

**11/8(日) 聖霊降臨節第25週**

第一礼拝 午前8:00	司 会: 近伸之牧師 説 教	音 響: 片山 勝三兄 献 金	
教会学校 午前9:00	担 当: 片山 初子姉		
第二礼拝 午前10:30	司 会: 近伸之牧師 集 會: 横堀 信子姉 笹川 清子姉	音響・録音: 横堀 正美兄 奏 樂: 横山 洋平兄 説教の録画: 山崎 敬典兄	感謝祈禱: 片山 敬子姉 掃 除: 小川 柳子姉
	開會: 10 応答: 365	感謝: 300 頌栄: 63	派遣: 54
主日の予定	教団一斉防災訓練 北区音楽祭	正午 午後の部に出演	当教会にて 豊栄地区公民館にて
夕拝 午後7:30	司会・説教: 近伸之牧師		

**報 告**

- 本日の予定**  
礼拝の恵みを感謝します。礼拝後は愛餐会、その後CS教師会や、来週の音楽祭に向けて、有志で賛美練習を行います。地域に対する証しの機会として、用いられますように。
- 今週、来週の予定**  
11/2(月) 午後7:00～ 新潟福音放送協会の県総会 新潟福音教会にて  
11/5(木) 午後7:20～ 定例役員会 教会堂にて  
11/8(日) 正午～ 昨年のように、教団一斉防災訓練。  
正午に模擬CDIに合わせて各自退避行動。北区音楽祭があるため避難所までの移動は行いません。
- 先週の来会者(10/25主日)**  
第二礼拝に出席: 阿部裕大くん(敬和高3年)

まだ奴隷制度があった頃のこと、こんな話があります。

うら若いひとりの黒人女性が、奴隷市場で競売にかけられていたのですが、その女性は美人で利発そうで、その上、働き者のように見えたからでしょうか。値段がどんどんつりあがっていきました。高値がついていけばいくほど、その女性の恐怖心はつっていきばかりです。

「もう他にありませんか」と念が押されて、一番高値をつけた人の手に渡されようとした時、ひとりの紳士がその倍の値段を申し出てセリ落としたのです。その途方もない高額な値段を聞いたその女性は、これから自分はどんなひどい目に合うのだろうかと思惟するだけで恐ろしく、からだ中ふるえが止まらなかったといいます。しかし、その彼女に聞こえてきた声は意外でした。

「さあ、これであなたは自由です。誰もあなたを奴隷にすることはありませんよ。」

耳を疑うほど驚いた彼女でしたが、今度は感動に身をふるわせながらその紳士の前にひれ伏し、自ら進んで、一生を奴隷として使ってほしいと申し出たというのです。こうして彼女は、ムチの奴隷から愛の奴隷へと自らを献げたのでした。

聖書の中で、パウロという人はこう言っています。「キリストは自由を得させるために、私たちを解放してくださいました」(ガラテヤ5章1節)。私たちはすでにキリストによって解放され、自由を与えられているというのです。

人間はいろいろなものに束縛され、生きる上で自由を失っています。しかし幸いなことに、キリストの十字架の贖いと復活は、私たちをそれら的一切から解放してくださいました。ただ、私たちは自由になってよかったと喜んでいただけに解放されたわけではありません。その自由を何に使うかが問題です。先ほどの解放された女性は、その与えられた自由を、自分を自由にくださった方のために生きようと、自らを献げたのでした。

ここでは、キリスト教でいう救いを例として、自由という視点でとりあげてみました。それは、救われるというのは、「～から」の救いと「～へ」の救いという二面性があるということを示したかったのです。ですから私たちは、消極的な面からいえば、救われねばならないところから救われ、そして積極的には、なすところある有意義な人生へと変えられていくというのが、聖書の教えている救いなのだとご理解いただければ幸いです。



わたしの肉を食べ、わたしの血を飲む者は、わたしのうちにとどまります。わたしの生ける父がわたしを遣わし、わたしが父によって生きていくように、わたしを食べる者も、わたしによって生きるのです。

(ヨハネの福音書6章56、57節)

**2015年度教会目標 「心から進んで」**

年間目標 それぞれに違った賜物が与えられていることを信じ、自ら進んでささげていくひとり一人へ「彼らはそれを進んでささげるささげ物として【主】に持って来た」(出エジプト35:29)

中期目標 5つの地域群(早通・豊栄・新発田・阿賀野・新潟)から、各地域へ福音を伝えていこう「アジアに住む者はみな、ユダヤ人もギリシャ人も主のことばを聞いた」(使徒19:10)

長期目標 県下20市の中で唯一教会のない阿賀野市に向けて、宣教区レベル開拓への斥候として「御名がまだ語られていない所に福音を宣べ伝えることを切に求めた」(ロマ15:20)

**ライフライン** 毎週土曜日 朝5:30～6:00 BSNテレビにて放送中です。  
 ☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



**11/7(土)「アロハの贈りもの」飯島寛子さん**

ハワイに在住し、エッセイスト、ラジオパーソナリティーとして活躍する飯島寛子さんは、今年、『アロハの贈りもの』というエッセイ集を出版しました。このエッセイ集は、夫でもあり世界の第一線で活躍したプロ・ウィンドサーファーだった故飯島夏樹さんの闘病から天国に送るまで、そして、その後の家族の歩みを記したものです。飯島さんにこの本について、また、夏樹さんやご自身を支えたキリスト教信仰についてお話を伺います。

Broadcast for **Expanding Gospel into Niigata BEGiN**。ここから始まる、あなたの伝道。  
 私たち**豊栄キリスト教会**は、『ライフ・ライン』の協力教会です。

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15  
**日本同盟基督教団 新潟山形宣教区**  
**豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)**  
 TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155  
 ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.com>  
 電子メール: [info@toyosakakyokai.com](mailto:info@toyosakakyokai.com)  
 ブログ: <http://toyosakakyokai.seesaa.net>

